

令和4年度エクステンション講座

※高校生対象

プログラム	心理学を通して世界を見てみよう！ ～日本人の見る世界・アメリカ人の見る世界～
担当講師	日本大学国際関係学部 教授 伊坂裕子
自己紹介	<p>皆さんは、人の心は人類に共通で、アメリカ人も日本人も同じ心を持つと考えますか？</p> <p>私は、他者の性格をどのように判断するのかということを研究していますが、学生時代にアメリカに留学して、性格の判断がアメリカ人と日本人では異なることに興味を持つようになりました。そこから心と文化の関係を研究しています。</p>
開催日時	令和4年10月1日(土)13:00～15:00 ※受付時間 13:00～13:10
会場	日本大学国際関係学部 15号館 5階 1556教室
受講対象	高校生 ※中学生は受講できません。
募集人員	20名
講座内容	<p>心理学ってどんなイメージですか？ 私は「心理学の教員です」と自己紹介すると「じゃあ私の心がわかってしまうんですか」と言われることがあります。</p> <p>心理学を学んでわかったこと、それは、「そんなに簡単に人の心はわからない、でも心理学を学ぶことで世界や人間への理解が深まる」です。たとえば、「ものを見る」というのは、カメラに例えられますが、私たちが「ものを見る」ことにも心が働いています。そして、その心の働きは、いろいろな状況によって影響を受けます。</p> <p>文化も心に影響を与える状況のひとつです。もしも、アメリカで育っていたら、今の自分とは異なる世界を見ることになるのでしょうか？</p> <p>今日は、そんな心の不思議を体験してみましよう。</p>
講座スケジュール	<p>13時00分～13時10分 受付</p> <p>13時10分～14時00分 心理学のイメージ 錯視体験 見え方の不思議を体験してみよう</p> <p>14時00分～14時15分 休憩・ティータイム</p> <p>14時15分～15時00分 文化によって見え方が違う 文化心理学の世界を体験してみましよう</p>

令和4年度秋期エクステンション講座

※中学生・高校生対象

プログラム	日本のおもてなし文化を体験しよう ～日本大学旅館へようこそ～
担当講師	日本大学短期大学部 教授 永田美江子
自己紹介	皆さん、こんにちは。私はホスピタリティを研究しています。 ホスピタリティって何？はじめて聞いたという方もいらっしゃるのではないのでしょうか。日本ではおもてなしと言われることが多いです。おもてなしとは「どれだけ心地よく過ごしていただくか。喜んでいただくか」を考え実践することです。そして、日本文化と関りの深いおもてなし(ホスピタリティ)を日々探求中です。
開催日時	令和4年11月5日(土)13:00～15:00 ※受付時間 13:00～13:10
会場	日本大学国際関係学部 15号館 6階多目的ホール
受講対象	中学生・高校生
募集人員	20名
講座内容	<p>日本旅館では、女将さんはどうして和服を着ているのでしょうか？ お部屋に通されたら茶菓が出てきます。どうしてなのでしょう？ お部屋には季節のお花が活けてあります。どうしてなのでしょう？ 実はすべておもてなしの心からきているのです。</p> <p>このプログラムではみなさんと一緒に日本のおもてなし文化を体験し、楽しく学んで行きたいと思います。</p> <p>講座参加者の皆さんには、おもてなしを提供する架空の旅館(日本大学旅館)にお越しのお客様として、まずはお茶とお菓子を召し上がっていただきます。</p> <p>お客様が茶菓を召し上がられた頃に、茶菓の意味をご説明し、おいしいお茶(日本茶)の入れ方を実演します。そして、和服、部屋のしつらえと日本文化、おもてなしの心を一緒に考えていきましょう。</p> <p>おもてなしについての概要を理解した後に、お客様応対を体験してみましよう。お客様を案内する行為にも日本の細やかな気配りが取り入れられていますので、それを体験してください。</p> <p>この講座で日本のおもてなし文化の奥深さの一端を感じていただければ幸いです。</p>
講座スケジュール	<p>13時00分～13時10分 受付</p> <p>13時10分～14時00分 ティータイム・実演 「茶菓のもてなし」講義「日本旅館のもてなしとは」</p> <p>14時00分～14時15分 休憩</p> <p>14時15分～15時00分 講義「来客応対」体験「来客応対を体験しよう」</p>

